



2019年7月26日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 上田 怜史
(コード番号 6573 マザーズ)
問合せ先 取締役副社長 石動 力
(TEL 03-6435-7130 (代表))

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年2月8日に公表いたしました2019年12月期連結業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2019年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年6月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	500	△0	△0	△3	△1.80
今回修正予想(B)	413	△67	△74	△64	△31.17
増減額(B-A)	△87	△66	△74	△60	
増減率(%)	△17.5	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2018年12月期)	426	26	15	12	17.99

2019年12月期通期連結業績予想数値の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	1,158	104	104	66	32.30
今回修正予想 (B)	1,048	△3	△10	△18	△9.04
増減額 (B-A)	△110	△108	△115	△85	
増減率 (%)	△9.5	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)	910	90	79	79	40.74

(注) 当社は、2019年12月期より連結決算となっております。そのためご参考に記載しております前期第2四半期実績及び前期実績は非連結の実績を記載しております。

2. 修正の理由

売上につきましては、新たに第3四半期より連結される株式会社クリエ・ジャパン（以下、クリエ社）が加わるものの、当社主力事業であるアンバサダープログラム事業からより成長が見込める新たな事業領域の拡大に向けて人員を振り分けたため当初予想を下回る推移となり、第2四半期（累計）予想と比べ87百万円、通期予想と比べ110百万円の未達で着地する見込みであります。なお、クリエ社及び株式会社南九州ファミリーマート（以下、ファミリーマート社）等、新たに始まる事業領域拡大における売上高は2019年12月期の売上予想に見込んでおりませんが、中長期的には寄与すると考えております。

営業利益につきましては、売上の未達に伴う売上総利益の不足が主要因で、前回発表した第2四半期（累計）予想の減少額の大半、通期予想の減少額の8割弱であります。また、第3四半期以降にクリエ社において販売体制構築費用の計上、同社が営業損失を計上することに加え、2019年7月24日に開示致しましたファミリーマート社を始めとする流通店舗を活用したテストマーケティングサービス等の更なる事業拡大に向けた投資を行うため、それらの影響について加味した結果、前回発表の第2四半期（累計）予想と比べ63百万円、通期予想と比べ108百万円減少する予想と致しました。

経常利益につきましては、営業利益の理由に加え、クリエ社の株式取得関連費用を営業外費用として計上したため前回発表の第2四半期（累計）予想と比べ74百万円、通期予想と比べ115百万円減少する予想と致しました。

以上を踏まえ2019年12月期第2四半期（累計）連結業績予想及び通期連結業績予想値を修正致しました。

上記の将来に対する記述、業績予想数値は、本資料発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により変動する可能性があります。

以上